

平成 28 年度 研究計画書

Research Plan FY2016

DATE : 2016/06/01

講座名・職名 Course Title・Job Title	日本語日本文化教育センター・准教授
氏名 Name	水野 亜紀子
専門分野 Academic Field	日本近代文学

平成 28 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2016 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	女性作家の師弟関係について				
研究計画 (400 字~500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)					
<p>明治・大正時代に活躍した女性作家が、その師からどのような文学的指導を受けて世に出ることが可能となったかを研究する。文学史に名を残す女性作家は数多く存在するが、彼女らは決して一人の力で世に出ていくことはできなかった。作家の多くは、すでに著名であった作家と師弟関係を結び、添削などを通して学ぶ一方、師の導きによってメディアに作品が掲載され、文壇デビューを果たしたはずである。この研究ではとりわけ女性作家の例に着目することで、当時の女性の社会進出をめぐる状況を明らかにしたいと考える。最終的には個別例を確認するだけでなく体系的に研究することで (海外の例とは異なる) 日本独特の師弟関係のあり方に迫る。</p> <p>今年度はまず、樋口一葉と野上弥生子の場合について考える。事実関係を確認するため次の (1) ~ (4) について行う。(1) 作家本人とその師、周囲の人物による日記・回顧録・手紙・先行研究からわかる情報を整理する。(2) 添削の状況を確認する。(3) 資料をもとに師 (半井桃水、夏目漱石) の文学観について広く分析する。(4) 作家本人、または師の作品が掲載された媒体の内容、それらをめぐる状況を分析する。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	日本文学				
キーワード Keywords*2	日本近代文学	女性文学			